

1月28日

### 社会福祉関係功労者に本町から9名



社会福祉関係功労者十勝総合振興局長表彰に本町から9名が選ばれ、役場において伝達式が行われました。

民生委員児童委員従事10年以上、または社会福祉施設関係業務15年以上で功績のある方に贈られるもので、この日は9名を代表して西田留里子さん(民生委員・児童委員)と石川京子さん(上士幌

福寿協会)が竹中町長より伝達を受けました。(その他の受賞者は次のとおり：【民生委員・児童委員】齊藤博子さん【社会福祉施設関係業務従事者】清水孝子さん、石井亜絵さん、二島嘉代子さん、南洋子さん、千葉直人さん、國兼昇太郎さん)

1月30日

### 「食で育てる!かみしほろ」第2回講座



上士幌産大豆を使ったメニューを町民が考案し、学校給食に取り入れることを目的とした「食で育てる!かみしほろ」講座の第2回が、ふれあいプラ

ザで開催されました。

この日は第1回で話しあった内容を元に「大豆入りのミネストローネ」「大豆とベーコンの「コロコロ炒め」」など数品の大豆料理を試作・試食し、メニューの絞り込みを行いました。

試食では各料理とも好評で「1回だけの企画ではなく、『大豆の日』を作って月替りで提供してみたい」といった意見も出ていました。講座では次回の第3回において、学校での試食会を行う予定です。

### 放課後子ども対策で将棋教室を開催



教育委員会はこの1・2月、平成24年度放課後子ども対策事業として、上士幌小学校の児童を対象に将棋教室(全3回)を開催しました。講師は帯広市の伊藤宣孝さんと将棋同好会のメンバーが務め、「将棋の基礎知識ハンドブック」を使いながら将棋の基礎から対局の仕方について教えていただきました。

教室では最後に講師を含めて対局が行われ、会場となった同校プレイルームは、真剣に駒を指す子どもたちの静かな熱気に包まれていました。

1月31日

### 平成25年ひとり暮らし高齢者親睦会

「平成25年ひとり暮らし高齢者親睦会」(上士幌町社会福祉協議会主催)が山村開発センターで開催されました。

1月30日(水)、健康サークル「いきいき体操愛好会」(新木羊子代表)の新年会がふれあいプラザで開かれ、40名の会員が参加しました。

新年会では最年長87歳の今野ヨシさんの発声で乾杯をし、手巻き寿司や会員が持ち寄った漬物・ポテトサラダを囲んで会食しました。



# 1・2月の まちのわだい

「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。企画財政課情報交流担当 ☎ 2-2111 内線 265 または E-Mail ☉ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。



ひとり暮らしをされている65歳以上のお年寄りを対象にした恒例の行事で、今年は120名が参加されました。

親睦会では陸上自衛隊第5音楽隊の音楽ステージを鑑賞したほか、上士幌中学校の1年生が披露する手品ショーなどを楽しみました。

お昼には中学生と町内のボランティア団体「夢気球」のみなさんが朝から調理した豚汁などが振舞われ、参加者の笑顔が絶えないひとときとなりました。

2月2日

第51回町民スケート大会が盛大に開催！



「第51回町民スケート大会」が町民スケートリンクで開催されました。今年は幼児から一般まで計76名の方が参加し、「頑張れー！」という熱い声援を受けながら、学年別個人競技とリレーの各種目で力走しました。

第51回町民スケート大会・各部門1位結果

部門	名前(学校)	タイム			
		250m	500m	1000m	1500m
一年男子	石川詩月(萩ヶ岡)	35.92	68.99		
一年女子	山口遥(萩ヶ岡)	38.13	79.69		
二年男子	関日和(萩ヶ岡)	38.24	78.58		
二年女子	杉山友莉(上士幌)	33.71	63.89		
三年男子	齊藤善(上士幌)	(CR)54.84	1:59.56		
三年女子	泉田真愛(北門)	59.64	2:05.32		
四年男子	細木奏汰(上士幌)	75.19	2:17.85		
四年女子	小川未良生(萩ヶ岡)	70.74	2:40.06		
五年男子	泉田恭汰(北門)	52.88	2:44.70		
五年女子	齊藤琴美(上士幌)	52.77	1:49.61		
六年男子	中村伊吹(上士幌)	49.76	2:39.07		
六年女子	矢戸琉菜(北居辺)	67.84	2:10.15		
一般 800m ル-	上中スケート部プラスワン(内田裕太・西森萌香・熊谷颯・有坂京祐)				
小学生 2000m ル-	チーム氷上の王者(竹内歩・飯島太久馬・中村伊吹・杉山達哉)				

2月15日

上士幌保育所で初の雪中運動会

上士幌保育所で初の「雪中運動会」が開催され、晴れ晴れとした天気の中、子どもたちは元気いっぱい、雪の上を飛び回りました。

競技は大きな組の子が小さな組の子を引っ張るそりリレーや、保育士が背負ったカゴに玉を入れる玉入れ、雪の中からお菓子をみつける宝探しの3種目が行われました。



「宝探し」では、お菓子を見つけれずに泣いている子に自分のお菓子を渡す子などがいて、上士幌には、寒さに負けない元気な子、そして心やさしい子がたくさんいることを感じられる運動会でした。

2月17日

第29回上士幌町歩くスキーの集い



上士幌町航空公園で「第29回上士幌町歩くスキーの集い」(教育委員会、歩くスキー協会主催)が開催されました。

下は9歳、上は80代までの町民約25名が参加し、一周約4kmの歩くスキーコースを思い思いに巡りました。

参加者のみなさんは「朝はあんなに寒かったのに、今はこんなに暑い。」「いやー、いい運動になるね。」などと口々に話しながら、息を弾ませて雪上のハイキングを満喫していました。

地域を変えてく新しいカ

## 地域おこし協力隊活動報告

TITLE: 着任後の活動について



記: 商工観光推進員 後藤 典久

みなさんこんにちは。私は現在、観光案内と上士幌町の観光に係るイベントの運営、誘客業務等に従事しています。

特に観光案内に関しては、私の対応により小額であったとしても地域の経済活動につながるため適切な対応を心掛けております。観光案内といいますと直接的な旅行客だけではなく、間接的な案内業務もあり主に雑誌新聞等マスメディア関係者が対象となります。

例えば、糠平湖のキノコ氷がさまざまな媒体で紹介されましたが、偶然私が写真撮影中に在京新聞社の取材協力を致しました。その際適切な情報配信、対象がお客様であることへの責任、誘客を考えながら取材を受けたものです。

こういった地味ではありますが小さな対応の積み重ねが長期間蓄積されてお客様を迎えうる観光地になっていくのではないかと考えられます。おそらく、観光に関わるみなさんは、このようなことを的確に考えながらお仕事に携わっておられると思いますし、私もそこに少しでも関わらせていただけるようにと思いつつ日々業務をいたしております。



▲ほろんちゃんを連れてスキー場をPR

## ぬかびら源泉郷スキー場で写真撮影会を実施しました



2月16日(土)、ぬかびら源泉郷スキー場で「ぬかびら源泉郷×美人時計帯広 FAN!FAN!撮影会」と題し、写真撮影会を実施しました。

この撮影会では、一般のスキー来場客のみなさんに「ぬかびら」への想いを込めたメッセージを書き込んでいただき、撮影を行いました。

作品はスキーで展示する予定ですので、ぜひご覧ください。

## 上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高



▲お世話になった人への感謝を劇を通じて伝える

日を迎え、良い劇にすることができました。

3年生が高校生活を振り返る様子を映像と劇2つを交えながら展開した1A。卒業して10年後、同窓会で集まった旧3年生がスライドショーで思い出を振り返った1B。後輩の視点から3年生の思い出を語り、文化祭のダンスを披露した2A。卒業式当日に二人の生徒を中心とした感動のストーリーを演じた2B。3年生はとある国のわがままな王様がみんなに慕われる王様に成長していく物語を演じました。さらにサプライズで教職員が「傘地藏」を演じ、普段見ることの出来ない先生たちの姿を見ることができました。

1月31日(木)に予餞会が行なわれました。今回のテーマは「miracle～出会えた奇跡～」です。今年の冬はインフルエンザが大流行しクラス全員が揃わなかったり、クラスでも意見の食い違いが原因で口論をする生徒たちもいました。しかしどのクラスも無事当

1月31日(木)  
ミラクル～出会えた奇跡～

文責 1年 廣瀬貴弘

# 町民文芸

## 川柳

## 短歌

お彼岸のお経に幸せおしえられ  
 まっすぐに強く歩ける日をめざし  
 除雪から解放されて春がくる  
 啄木の歌をたずねて北の旅  
 遠方の友への想い胸に抱き  
 やわらかな日差しに心溶けていく  
 早春に木の芽吹き出る暖かさ  
 まだ寒い出した春服またしまい  
 春近しぼくの出番がもうすぐだ  
 老人は死んでもらうとまた言われ  
 節句まで邪かず転ばず指を折る  
 ふるさとは君の船出を応援し

まだ硬き十勝野の雪踏みしめて美術館への坂道登る  
 山の絵を集めて開かる美術展目を引ききたるは片岡球子  
 小春日の道のこり咲くタンポポに紋白蝶ゆらゆら止まりぬ  
 二人の曾孫の写真飾りたり一人暮らしの心ほぐるる  
 ひと粒のやはらき飯箸の先きにつまみて喰めり何ということなく  
 何かひとつせねばならざるもののある思ひの儘に昼も過ぎたり

白坂桜小小齊齊米丹米高鈴  
 石田松池藤藤森後森木木  
 い花義由浩敦真昭博誠  
 さき絵美希一子弓次樹也豊

本間 高木 石川  
 栗風 慶子 裕子

### 平成25年1月末現在の人口

男 2,477人(先月比-7)  
 女 2,581人(先月比-7)  
 計 5,058人(先月比-1.4)  
 世帯数 2,337世帯(先月比-2)

### 寄付

▶7の1区の平間建男さんは、1月29日に町の振興資金として金20万円を寄付されました。

#### —ふるさと納税—

▶各・金1万円…打田葉子さん(札幌市)、畠山正明さん(札幌市)、三宅真衣さん(千葉県)、平井雪さん(静岡県)、仲至永さん(大阪府)、春日井太郎さん(東京都)、山田昌男さん(愛知県)、谷口昭浩さん(福井県)、阿部慎己さん(栃木県)、鈴木勝雄さん(香川県)、岩浅文彰さん(札幌市)、青木弘之さん(千葉県)

### 上士幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。



#### 編集後記

紙2月16日にぬかびら源泉郷スキー場で「ぬかびら源泉郷FAN!FAN!撮影会」が行われました。記念写真を撮らせていただいたお客さんのなかには釧路から来られた方もおり「何度か滑りにきています。」とのことでした。(私も滑りに行かなければ・・・A) 紙今冬のインフルエンザやノロウィルスなどの感染症にかかる方も多かったよう思われます。紙日々の手洗い、うがいなどで自己予防することがとても大切です。我が家の1歳児も外から帰ってきたら、手洗いをするようにしています。(ダッコして手を洗うと、いつもバタバタと嫌がります。下におろすとささっと逃げていきます・・・K)

広報 **がみしほろ** 4月号は3月25日(月)発行予定